

令和8年度木造住宅耐震化促進に向けた広報戦略策定及び広報媒体作成委託業務
評価基準に基づく評価項目別の総合値

評価基準		配点	参加者別評価値			
			A社	B社	C社	D社
1 実施方針						
本業務の目的を十分に理解した上で、目的に沿った実施方針（基本的な考え方、業務のポイント等）が示されているか。		40	28	30	30	36
2 業務内容						
ターゲットの整理・分析	デプスインタビュー等を通じて、ターゲットの耐震化に対する認識、課題、行動特性、行動を阻害する要因等を適切に把握する方法が示されているか。	80	52	40	64	64
	デプスインタビューの人数、対象者の選定方法及び調査方法が具体的か。人数がターゲット属性ごとに最低3名以上確保されているか。	60	39	36	48	54
広報戦略の作成	KPI（耐震診断件数：令和9年度50件、）を達成するためのアプローチ手法が、ターゲットの整理・分析を踏まえて、具体的に提案されているか。	80	44	44	48	60
	採用したアプローチ手法について、採用した根拠が示されているか。	60	36	36	42	48
	来期（R9年6月～R10年2月）の広報予算（年3,000,000円以内）を考慮し、効果的な広告媒体・配布方法・情報連携等の予算配分がシミュレーションされているか。	60	33	39	39	39
パンフレットの作成	ターゲットが耐震化の必要性を理解でき、問題意識を持つことができる表現になっているか。	80	52	48	44	68
	表紙が、パンフレットの内容や目的が分かりやすいものになっているか。ターゲットが手に取りやすく、興味を引くデザインとなっているか。	80	48	52	48	44
	高齢者を含む幅広いターゲットへの配慮（文字サイズ、コントラスト、表現の平易さ）がなされ、かつ視覚的に行動を促すものとなっているか。	40	26	26	22	28
Webページ構成案・原稿作成（CMS掲載用）	市町ホームページ等への誘導を意識した構成となっており、閲覧者が相談・問い合わせ等の次の行動を起こしやすい内容となっているか。	80	52	44	28	60
	ターゲットが必要な情報を理解しやすく、耐震化の必要性を認識できるページ構成となっているか。	80	44	44	36	56
	高齢者を含む幅広いターゲットへの配慮（文字サイズ、コントラスト、表現の平易さ）がなされ、かつ視覚的に行動を促すものとなっているか。	40	26	22	14	24
3 実施体制						
担当者や責任者が具体的に示され、業務を確実に履行できる組織体制となっているか。		40	28	26	28	30
4 業務実績						
類似又は関連する業務の経験や知見が豊富で、本業務を効果的に遂行する十分な実績を有しているか。		40	26	28	26	28
5 見積金額						
提案見積額が予算の範囲内であり、業務内容に応じた費用の内訳が明確か。		20	14	13	12	14
6 広報効果を高めるための独自提案						
本業務の効果を高めるための独自提案があるか。		20	13	14	13	14
総合値（委員全員の評価値の合計）		900	561	542	542	667

企業名は次のとおりです。

A社	株式会社 アドブレックス
B社	株式会社 ザメディアジョン
C社	株式会社 中国四国博報堂
D社	株式会社 広島リビング新聞社